日本精工九州株式会社 行動計画（次世代育成支援対策推進法）

日本精工九州では社員ひとりひとりの能力・特性を最大限に活かし、仕事と生活の調和を図り働きがいのある雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定します。

。

1. 計画期間

2025年4月1日～2027年3月31日（2年間）

2. 目標

目標1 男性の育児休業取得率を75%以上にする。

目標2 平均法定外時間30時間未満にする。

3. 取組内容・実施時期

男性の育児参画を代表例として、働き方改革を進め、ジェンダーに関わらず仕事も家庭も大切にできる風土、社員にとって働き甲斐のある職場をつくる。

取組み1：ジェンダーを問わず育児を担っていく意識を醸成する

2025年4月～ 法改正に対応し、仕事と育児の両立に関する情報発信を行う（育児・介護休業法の法改正や就業規則変更についての情報発信や説明会）

2025年4月～ 男性育児休業取得率向上にむけた啓発活動を行う（ウェルカムベイビー申請書の継続／育児と仕事経験記(育休・時短)の発信(男女・職群毎・役職毎))

取組み2：ジェンダーを問わず育児期のキャリア形成を支援する

2025年10月～ 職場と家庭の両方において男女がともに貢献できる職場風土づくりに向けた意識啓発を行う（育児と仕事経験記(育休・時短)を発信する(男女・職群毎・役職者毎))

2025年10月～ 柔軟な働き方を実現するための措置と周知／仕事と育児の両立に関する個別の意向聴取と配慮の開始（育児・介護休業法改正に併せた措置）